

様式第23号（第5条関係）

令和 4 年 3 月 31 日

笠岡市長 殿

所在地	笠岡市真鍋島4093
協議会名	真鍋島まちづくり連絡協議会
協議会長名	会長 川辺 昭政

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）
変更申請書（兼）実績報告書

令和 3 年 6 月 1 日付け笠岡市指令協第 56 号で交付決定を受けた交付金について、次のとおり交付額の変更を申請します。併せて、次のとおり活動が完了したので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により関係書類を添えて報告します。

記

- 1 変更交付申請額 464,480 円
(交付金決算額)

〔内訳〕

(単位：円)

交付決定額 ①	変更交付申請額（交付金決算額）		返還額 ④
	当該年度支出額 ②	次年度繰越額 ③	
474,456	464,480		9,976

- 2 交付金が減額変更になった理由

経費削減により、予定より支出額が少なかった為。

【添付書類】

- (1) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）活動実績明細書（様式第24号）
- (2) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）収支決算書
(様式第25号又は様式第25号の1)
- (3) 領収書の写し（活動ごとに取りまとめたもの）
- (4) 事業の実施状況がわかる写真及び成果品
- (5) その他参考となる書類

様式第24号（第5条関係）

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）活動実績明細書

協議会名 真鍋島まちづくり連絡協議会

活動No	1
活動名	山道の整備・保全事業
前年からの繰越金	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし

1 目的、活動実施により期待される効果

山道の散策と観光地化を推進

瀬戸内の景観が楽しめる、来島者との交流、コミュニケーション作りができる。

2 実施期間

令和 3 年 4 月 1 日 ～ 令和 4 年 3 月 31 日

(計画期間 年中 年目)

3 実施場所

島内全域

4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 7 人（ア＋イ）

(内訳) 企画運営に関わった人数： 2 人（ア）

その他関係人数（当日参加者等）： 5 人（イ）

○団 体： (団体名) , (団体名)
(団体名) , (団体名)

5 実施内容

島内全域の山道の草刈り、掃除と不用木の伐採、倒木の片付けと草枯らしの散布。平地から頂上への道に冬場枯れ葉がたまって滑りやすく、歩くのに危険であり清掃も実施する。活動成果の島内外への周知を強化する。(掲示板、インターネット等により)

6 決算額

464,480 円（うち交付金分 464,480 円）

7 活動実施による成果及び課題

【成果】 予定していた草刈り等は十分に達成できた。ボランティアにも協力してもらい、コミュニケーションも取れた。

【課題】 マンパワーを必要とする事業なので、ボランティアの要請回数を増やしたり、広報にも注力する必要があると思う。

様式第25号（第5条関係）

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）収支決算書

協議会名 真鍋島まちづくり連絡協議会

活動No	1
活動名	山道の整備・保全事業

【収入の部】

（単位：円）

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	474,456	① 474,456	0	当該年度分
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	474,456	474,456	0	

【支出の部】

（単位：円）

費目	予算額	決算額	差引	摘要
報償費	360,000	404,000	△ 44,000	別紙「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	112,456	60,480	51,976	〃
役務費	2,000	0	2,000	〃
使用料及び賃借料		0	0	〃
備品購入費		0	0	〃
0		0	0	〃
0		0	0	〃
			0	
			0	
計	474,456	464,480	9,976	決算額のうち市交付金分 ② 464,480

市交付金の余剰金 ①－② 9,976 円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③ 円 返還額 ④ 9,976 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

出 納 簿

交付金区分

活動交付金 A

活動名

山道の整備・保存事業

費目

報償費

No.

1

予 算 額			
年	月	日	流用額
			360,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	3	7	19	作業者		62,000	62,000	298,000
2	3	11	18	作業者 2名		60,000	122,000	238,000
3	3	11	29	作業者 5名		60,000	182,000	178,000
4	4	2	7	作業者		85,000	267,000	93,000
5	4	2	21	作業者 4名		23,000	290,000	70,000
6	4	3	3	作業者		95,000	385,000	-25,000
7	4	3	14	作業者 4名		19,000	404,000	-44,000
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No.1 小 計						404,000		

出 納 簿

交付金区分

活動交付金 A

活動名

山道の整備・保全事業

費目

需用費

消耗品費

No.

1

↑ドロップダウンリストから選んでください。

予 算 額			
年	月	日	流用額
			112,456

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	3	9	16	櫛田農機商会	乗用草刈機替刃	52,800	52,800	59,656
2	4	3	14	購入先	飲料費	7,680	60,480	51,976
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No.1 小 計						60,480		

事業評価シート

(令和 3 年度)

No. 1

協議会名	真鍋島まちづくり連絡協議会
活動(事業)名	山道の整備・保全事業

審査基準	視点	評価点 (数が大きいほど 良い評価)
事業目的は達成できたか	事業の直接的な目的を達成したか	4
事業実績は 事業計画どおりできたか	事業計画は無理がなかったか, 事業規模は適正だったか	3
持続可能な 地域づくりにつながったか	一過性ではなく, 将来の地域運営に資する事業であったか	3
多くの住民, 住民団体と 協力して行ったか	特に若者や女性の参加を積極的に促したか	3
事業成果を地域に 広く共有し, 評価できたか	事業実施や実施後に広報し, 評価をより多くの住民によってなされたか	2

より効果的な事業実施のために,
次年度以降どのような取組み(改善)を行うか具体的に記入してください。

活動を実施する人材が不足しているため, 島外へのボランティア要請(岡山県中山間地域協働支援センター、備中県民局地域づくり推進課、公民館)などを実施して, 人員確保に繋げていきたい。

また, 広報やインターネットによる配信, 掲示板の利用で活動内容を周知していきたい